

広島県備後福山食品輸出協議会

複数品目

基本情報

対象国 米国、UAE

輸出額 約15億48百万円/年

加盟者数 4社

主な販売先 外食、小売

活動地域 広島

品目数 複数

希望スキーム 間接/直接輸出

備考 -

「日本食+VEGAN+アニマルフリー」な開発食品を広島県備後地域の食品メーカーで発信

日本食ブームが到来中の米国・UAEにおいて、現地の展示商談会に参加。現地バイヤーと直接商談することで現地のニーズ「日本食+VEGAN+アニマルフリー」を自社商品に落とし込み、商談成立の可能性を高める。

団体概要

所在地 広島県福山市

設立年 2024年

事業内容 国内外の展示会に共同出展して新興市場等への販路を構築

認証取得 ISO22000：1社、FSSC22000：2社

生産規模 -



取組の経緯/概要

- 国内消費が停滞する中、各社で海外販路の構築に取り組んでいるが、輸出量の伸びは限定的であり、より効果的なPRで海外販路を構築する必要がある。
- 構成員である食品総合商社や海外のインポーター等と連携し、展示会への共同出展による販路開拓を実施することで、海外の事業者・消費者に商品を届ける仕組みを構築する。
- 日本での定番商品だけでなく、海外各地域の規制やニーズも考慮したオリジナル商品を開発・PRすることで、各輸出先国ごとに売上が拡大するよう取り組む。

取組の成果

- 輸出金額：約15億48百万円（2024年見込）
展示会成果：商談数200社以上、成約見込み80社以上

取組のポイント

主力品目の異なるメーカー同士が国内外の展示会へ共同出展することで、集客・広報の相乗効果を狙う。

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題

1

個社での輸出取組はあるものの十分な成果が上げられていない

TASK

課題

2

既に日本食文化が浸透しており販路拡大が見込めるアメリカに対して、効果的な販促ができていない

TASK

課題

3

中東諸国への販路開拓を見据えているが、そのハブとなるUAEへの輸出が未構築

輸出成功のポイント

各社のヘルシー志向商品を展示会にて共同出展

ニーズの高い健康志向商品についてバラエティ豊かにPR
海外バイヤーの目を引き、高い広報効果が期待できる

アメリカ・日本における大規模展示会への出展

「日本の食」に興味を示すバイヤーが多数集まる展示会に参加し、幅広に営業を行うことで成約の可能性を広げる

中東最大級の展示会に参加

中東やアフリカからバイヤーが訪れる大規模展示会に出展
まずは商談のチャンスをつかむことから取り組む

サプライチェーン別取組

現地の流行・ニーズにささる商品をピックアップ

- ・ 中東向け、アルコール不使用のヴィーガンラーメン
- ・ 植物性タンパク質を売りにした、グルテンフリータイプの豆菓子

食品総合商社の強力なサポート

- ・ 海外向けの商品も多数手がける総合商社がメンバーとして参画
- ・ 現地バイヤーへの営業活動や販路開拓を全面的に支援

ジャパンプランドの活用

- ・ 大規模展示会においてJETROのジャパンパビリオンに他社と共同出展
- ・ ジャパンプランドの集客力を最大限活用し、商談を獲得、商品のPRを行う

商品選定

流通・販路

販売

今後の輸出拡大に向けて

協議会メンバー間でも益々の連携を図りつつ初年度に実施した取組を活かして輸出促進を図る。
商談がうまくいったところは更なるコミュニケーションを図り、協議会メンバーで共有して全体の売り上げ増を狙うとともに、取引先等へこちらから訪問することで、より消費者に広く周知いただくよう働きかけ、売上向上に繋げる。